



輝け！中央っ子

校訓（やさしく かしこく たくましく） 令和3年6月17日（木）

今年度のテーマ （好きです 中央！）

5号（文責）山口 公敏

【学校教育目標】

あいさつ、そうじ、発表 そして笑顔 一人ひとりを大切にする 強くやさしい 中央っ子の育成



運動も勉強も頑張る！



今年度から2カ年の県の学校体育の指定を受けて、職員一丸となって体育の授業研究を行っています。さらに、健康教育の一環として、運動の日常化を図っています。今回は体育委員会の発案で、毎週水曜日昼休みに体育館で学年毎のクラス対抗ドッジボール大会を企画してくれました。左の写真は5年生の様子です。

みんな汗をいっぱいかいて楽しそうにボールを追っていました。もちろん感染対策や換気等やれることをやりながら、楽しい学校生活の一助を目指しています。



15日（火）から今年度の〇付けボランティアが始まりました。約20名近くの方々にご協力頂いています。写真は2年生の〇付けの様子ですが、子どもたちは一生懸命問題を解いていました。保護者の方に付けて頂く〇は、とてもやる気が出ます。貴重なお時間を頂き、本当にありがとうございます。今後よろしくお願い致します。また、学校でも、早くなった日課を利用して、「ゆうゆうタイム」（放課後の個別指導）が各学年始まりました。国語算数を中心に、少しでも児童の苦手意識を取り除き、学習意欲の向上を図りたいと願い、全職員で行っています。基礎基本の確実な定着を図るための補充の時間と捉え、保護者と本人の理解のもと行っています。30分というわずかな時間ですが、少しでも子どもたちの理解の一助になればと思っています。これからもコツコツ頑張っていきましょう。



熊本県は、学力向上を目指す「熊本の学び」アクションプロジェクトを現在推進しています。（県教育委員会 HP に掲載中）その一つが①誰一人取り残さない学びの保障です。生涯にわたって自ら学ぶ子どもを育成するための就学前から中学校までの15年間を見通した環境作りチェックシートを裏面に掲載しています。学校と家庭、それぞれの立場で夢を描き、可能性に挑戦する子どもたちを育成しましょう！

